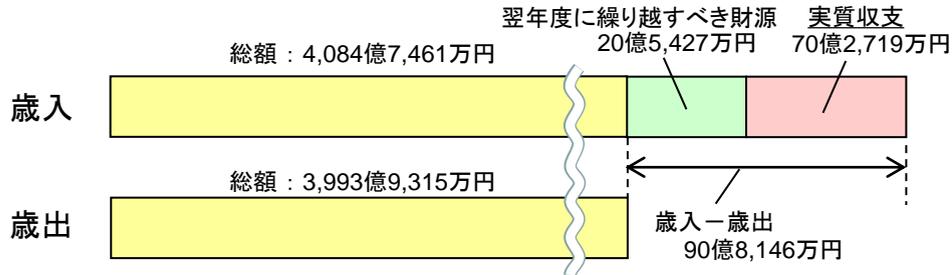


令和4年度 熊本市一般会計の決算について

I 一般会計の収支状況



〔ポイント〕

- ▶決算規模は過去4番目
- ▶実質収支は増加
- ▶税収は過去最高を更新

＜参考＞過去の決算状況

	実質収支	歳出規模
R 3年度	61億6,461万円	4,163億7,447万円
R 2年度	50億7,716万円	4,444億4,502万円
R 1年度	62億 844万円	3,883億4,670万円

II コロナ・物価高騰関連

感染防止と市民生活・地域経済の両立：262億9,580万円

(1) 感染拡大を防止する：123億6,868万円

- ①感染拡大防止対策 ②医療提供体制の整備

新型コロナウイルスワクチン接種経費、新型コロナウイルス感染症対策経費 外

(2) 市民生活を守る：93億7,289万円

- ①正しい知識の普及啓発と人権擁護 ②市民生活・健康の維持
③子どもたちの学びと心のサポート

子育て世帯等への臨時特別給付金 外

(3) 地域経済を再建する：27億2,056万円

- ①中小企業・小規模企業等の事業継続 ②雇用の維持と人材育成
③域内需要の循環 ④域外需要の取り込み
⑤「新しい生活様式」に対応した農水産業の振興 ⑥企業誘致と移住促進

社会福祉施設等物価高騰対策緊急支援事業、畜産経営継続緊急支援事業
物価高騰対策プレミアム付商品券発行支援事業 外

(4) 強靱な社会経済基盤を構築する：18億3,367万円

- ①行政のデジタル化 ②スマートシティの実現 ③持続可能なまちへの転換
教育の情報化推進経費、地方バス路線維持費助成 外

III 熊本地震関連

※第7次総合計画上の区分に基づく事業費ベース

熊本地震からの復旧復興：167億3,126万円※

(1) 被災者の生活再建に向けたトータルケア：47億5,526万円

宅地耐震化推進事業、被災マンション建替支援 外

(2) 防災・減災のまちづくり：86億1,050万円

道路橋梁防災対策経費、地域防災力強化促進事業 外

(3) 熊本地震の記録と記憶の伝承：33億6,550万円

熊本城公開関連経費、震災復興発信強化経費 外

IV まちづくりの重点項目

※第7次総合計画上の区分に基づく事業費ベース

「上質な生活都市」の実現：324億7,848万円※

(1) 安心して暮らせるまちづくり：149億5,112万円

- ①誰もが安心して子育てできる環境の整備

子ども医療費助成、いじめ・不登校対策経費 外

- ②「おたがいさま」で支え合う地域コミュニティの形成

各区まちづくり推進経費、健康ポイント事業 外

(2) ずっと住みたいまちづくり：125億6,260万円

- ①誰もが移動しやすく暮らしやすい都市づくり

公共交通利用促進事業、バス交通運行効率化関係経費 外

- ②雇用機会を創出し、熊本に住み、働ける環境の整備

地域スタートアップ等支援事業、半導体関連産業動向調査経費 外

(3) 訪れてみたいまちづくり：49億6,476万円

- ①伝統文化とエンターテインメントが共鳴するにぎわいの創出

広域観光連携事業、観光マーケットリサーチ経費 外

- ②自然と共生する恵み豊かな熊本の発信

森の都推進経費、くまもと脱炭素循環共生圏推進経費 外

新市基本計画の推進：60億211万円(※企業会計を含む投資的経費)

合併各町との「新市基本計画」の着実な推進